

【収穫の秋】「実れる程、頭を垂れる稲穂かな」!



5年稲刈り体験-羽地

風登原

第33号

校長:上間忠彦

学校教育目標

- 自ら考え進んで学習する子
- 思いやりの心で行動する子
- 進んではたらく子
- 最後までやりぬく子
- 進んで体を鍛える子



「羽地・田ぶく」農家の皆さん、JAおきなわ北部地区農業振興センターの皆様のお力添えに感謝いたします。第一次産業、大自然から直接資源を採取する産業である農業の大切さと、食育の大切さを「総合的な学習の時間」で学んでいきたいと思っています。自然を学び、自然に働きかけることの大切さも併せて学ぶことができました。

十一月月上旬の新聞報道でも出ていました。羽地の田ぶくーの稲刈りも十月下旬ではほとんど終えたと。そして、台風二四号、二五号の影響によって昨年度の半分程度の収穫しかないとの事であった。そんな中でも、本校の5年生の稲刈り・脱穀体験を実施していただいたことに感謝致します。

「羽地・田ぶく」十一月月上旬の新聞報道でも出ていました。羽地の田ぶくーの稲刈りも十月下旬ではほとんど終えたと。そして、台風二四号、二五号の影響によって昨年度の半分程度の収穫しかないとの事であった。



3年海方学習の様子



「桐葉知秋（どうようちしゅう）」：僅かな前兆を見て、物事の本質を察知する。

【文化庁公演】「劇団アトムによる触れ合い公演」!

風登原

第33号②



劇団アトム公演



「アトム」の時間は、アンデルセン



幼1・2年「昔遊び」
十一月二十八日（水）に
上小体育館にて、幼稚園、
1年、2年が合同で「昔
遊び」体験活動を実施し
ました。多くの保護者の
皆様、お爺ちゃん、お婆
ちゃんが参加してくださ
いました。
幼少期に返って、お孫
さんと一緒に「昔遊び」
を楽しんだり、指導して
いただきました。
本当に、ありがとうございました。



「保健委員会」の発表
十一月二十九日の生活朝
会にて保健委員会が「世
界エイズデー」について
プレゼンをしました。



「桐葉知秋（どうようちしゅう）」：僅かな前兆を見て、物事の本質を察知する。